

令和6年度星置中学校「学ぶ力」育成プログラム


自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力

学校番号：37509

「学ぶ力」	
これまでの 成果	課題
<p>◇学校評価アンケートから「教科書の内容は、ほとんどの教科でわかる」という生徒が増加している実態がある。</p> <p>◇昨年度の課題となっていた主体的に学習に取り組むことに関する項目の「学校の授業や家での勉強は、自分で意欲をもって取り組んでいる」が若干の上昇がみられた。</p>	<p>◇全国学力・学習状況調査の児童質問紙の結果から、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む」ことに課題があるという実態を捉えることができる。</p> <p>◇意欲をもって取り組んでいる生徒が増えつつあるが、学習習慣の定着には課題が残る。</p>
<p>「学ぶ力」の基盤〈協働を通して磨く相互承認の感度〉の現状と課題</p>	
<p>◇生徒一人ひとりの学習状況の分析的に行い、個に応じた学習指導方法の充実を図ること、生徒が意欲的に学習に取り組み、パートナー校間で連携した授業実践と評価研究を行う。</p>	

「学ぶ力」の育成のために着目する資質・能力

学ぶ意欲に満ち、難しいことにも挑戦し、自ら学びに向かう力

	AAR サイクルの視点で捉え直した 課題探究的な学習の推進	さっぽろっ子宣言「プラスのまほう」に基づく 自治的な活動の充実
取組	<p>◇学習課題を明確にした授業実践と、小中一貫した教育を見通した課題探究的な学習の積極的な導入。</p> <p>◇小グループによる学習を導入した、系統立てた小中一貫した教育を全教科で実施。</p> <p>◇個に応じた指導や、少人数指導の充実（chromebook を利用した指導方法と実践）</p> 	<p>◇年2回、学校独自のアンケート調査の実施。</p> <p>◇行事や学級活動での振り返りの場の設定。</p> <p>◇ボランティア活動による異学年交流とパートナー校との連携によるあいさつ運動等の実施（CS）</p>

〈本プログラムの実行に向けて〉

